

～全国トップクラスの働きやすい林業県へ～

林業事業体雇用管理改善研修会を開催します

林業の労働災害発生率は他産業の約 10 倍※1 と高いことから、労働安全の徹底、職場環境の改善により林業就業者の確保・定着を目指すため、安全対策や人材採用戦略を学ぶ研修会を開催します。

なお、この取組は木曾谷・伊那谷フォレストバレー※2 の関連行事です。

日 時 令和7年 12 月 23 日 (火) 13:00～16:30

場 所 伊那市産学官連携拠点施設 INADANI SEES (伊那谷シーズ)
(伊那市西箕輪 7200 - 27)

主 催 一般財団法人 長野県林業労働財団

内 容

項目	カリキュラム
講演 13:00～15:00	～安心・安全で働きやすい職場環境の構築と人材採用戦略～ 求職者が求める事業体像とは? 講師: 株式会社 RINDO 代表取締役社長 中村就 氏
実演 15:00～15:30	～世界のトヨタ ものづくり企業×林業～ デジタル技術を活用した伐倒支援ツールの紹介 講師: トヨタ自動車株式会社 エナジーソリューション事業部 エナジーサービス事業室 陶山 和夫 氏
情報提供 15:30～16:30	さまざまな事業における労働災害を深堀する 講師: 一般財団法人 長野県林業労働財団 機械化推進員 宮崎 隆幸氏

参 加 者 県内林業事業体の事業主 等 40 名程度 (※参加者の募集は終了しました)

取材について

取材希望の場合は、12月22日(月)正午までに以下の申込先アドレス
又は右記申込フォームから申込みの上、当日直接会場までお越しく下さい。

【申込先】<https://forms.office.com/r/BxXsYfTA1f>



取材申込フォーム

※1: 林業の労働災害発生率(死傷千人率): 令和6年の全産業が2.3に対して、林業は、23.3と高い水準となっています。
(死傷千人率とは1年間の労働者1,000人あたりに発生した死傷者数の割合)

※2: 木曾谷・伊那谷に集積する教育機関や試験研究機関等の連携により、この地域が木や森に関する人材育成とイノベーション創出の拠点となることを目指し、様々な取組を展開しています。
<https://forest-valley.net>

【林業の担い手確保・育成に関すること】

(問合せ先)

担当 林務部信州の木活用課 斉藤、日詰、高山

電話 (直通) 026-235-7274

(代表) 026-232-0111 (内線) 3240

FAX 026-235-7364

電子メール ringyo@pref.nagano.lg.jp

【研修会に関すること】

(問合せ先)

担当 一般財団法人 長野県林業労働財団

林業就業支援地域アドバイザー 山口

電話 (直通) 026-225-6080

FAX 026-225-6557

電子メール zai05@nagano-morijob.com